

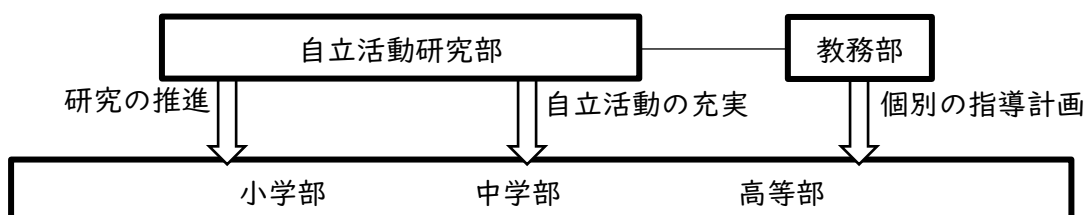
令和8年度 丹波篠山市立ささやま支援学校の研究について

1. 研究テーマ 「一人一人の教育的ニーズに対応した適切な指導支援の在り方
～指導目標を明確にした個別の指導計画をもとに～」

【各学部
研究目標】

小学部 : 「実態把握に基づいたコミュニケーション能力を
育てる授業づくり～個に応じた表出を理解した支援～」
 中学部 : 「SPELL～構造・肯定的・共感・穏やか・つながり～」
 高等部 : 「「自分らしい生活を自ら切り拓く力の育成」
 —『自己決定』の場を意識した個別の指導計画と自立活動の連動を通して—」
 教育支援部 : 「専門性を高める研究と実践～協働と連携をもとに～」
 保健部 : 「一人ひとりの疾病・障害に基づいた保健教育・保健管理の充実」

2. 研究の推進



【研究の推進】	【自立活動の充実】
<ul style="list-style-type: none"> ○研究テーマの設定 ○全体計画及び研究の推進 ○授業研究の計画・実施 ○校内研修会の計画・実施 ○実践報告集の作成及び市内への発信 ○校内研究発表会の計画・実施 ○新転任研修の計画・実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○自立活動チェックシート等を活用した実態把握 ○教務部と連携した個別の指導計画作成・評価 に向けての検討・確認(自立活動を中心に) ○連合キャンプ ○関係機関との連携・学習会(岡本病院等) ○キャリア教育全体計画の作成

3. 具体的な取り組み

- (1) **授業研究** : 小・中・高等部のすべての学部が授業を公開し、事後研修会を開催
個別の指導計画の指導目標をもとにした「自立活動」の授業を公開
- (2) **校内研修会** : 講師招聘による教育相談の実施(授業参観・指導助言・事例検討など)
各部会で設定した課題別の校内研修会
- (3) **自立活動の充実** : 教務部と連携した取り組み
 - 実態把握及び個別の指導計画の作成・定期的な確認・見直し
 - 関係機関との連携及び学習会の開催
- (4) **校内研究発表会** : 1年間の研究の成果・課題を明らかにし、次年度の取り組みにつなげる
- (5) **センター校的役割** : 特別支援教育フォーラムの開催(授業公開、実践発表、講演等)
実践報告集を作成し、市内小中学校等へ発信する